

回 覧													



しろくまだよい - 第5号 -

— 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし —

編集 / 発行 2008. 8. 25

八代市環境課 TEL33-4114



みなさん、こんにちは。朝晩が涼しくなり、やっと秋の気配が感じられるようになりました。

さて、この夏の原油や穀物の高騰などで、改めて資源が少なく海外に頼っている日本の状態を再認識された方も多かったのではないのでしょうか!? 資源の有効活用という観点からもリサイクルはとても重要なことです。さて、今回は、そのリサイクルを支える「ごみの分別」についての情報をお伝えしたいと思います。

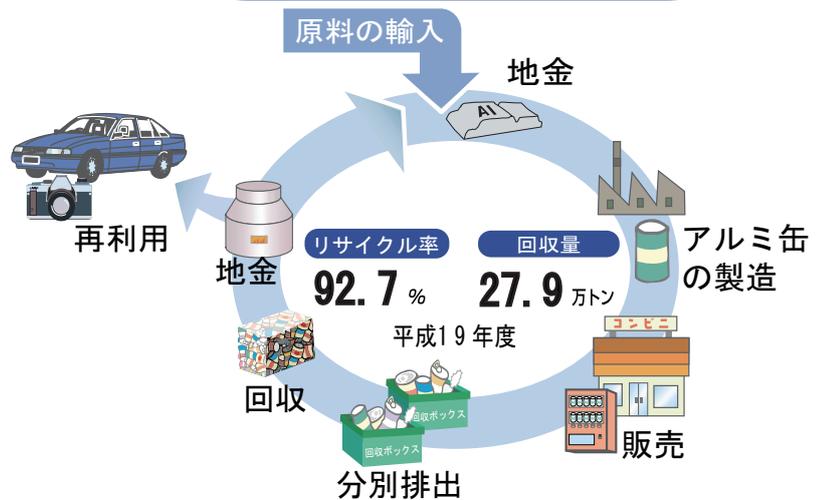
日本における資源のリサイクル状況

資源が乏しい日本では、リサイクルに力を入れてきた結果、諸外国に比べて高水準のリサイクル率になっています。

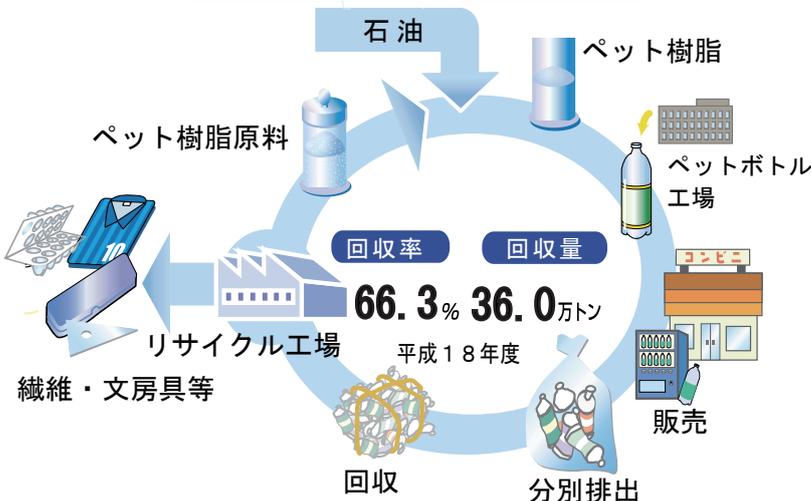
- ・アルミ缶（右図参照）
- ・ペットボトル（下図参照）
- ・スチール缶のリサイクル率 88.1%
- ・古紙利用率 60.6%

さらに燃えるごみをきちんと分別すれば、もっとリサイクル率が高まります。

アルミ缶リサイクル



ペットボトルリサイクル



八代市の現状

平成18年度に市民一人当たりが出したごみの量は、燃えるごみ：189kg、資源物：37kgになります。集めた資源物は、一部をのぞきリサイクルされます。

しかし、燃えるごみに混入している資源物はそのまま焼却されるためリサイクルできません。市の調査では、燃えるごみの中の約20%は資源物でした。

さらに分別を徹底していただくことが燃えるごみの減量と、ひいては地球温暖化の抑制につながります。



裏面もみてね

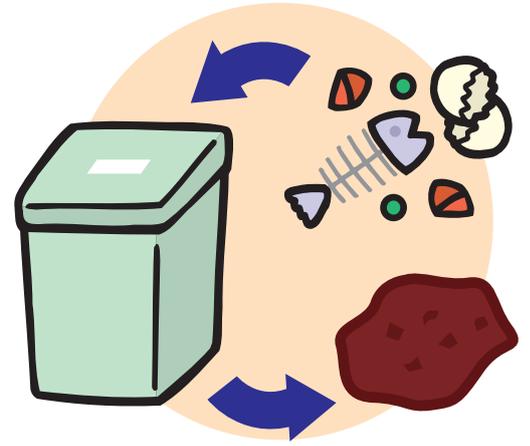
生ごみ堆肥化容器の設置助成

八代市では、生ごみ堆肥化容器の設置助成を行なっております。

助成金の額は、1基につき購入価格の2分の1で、3,000円が上限です。助成対象数は、1世帯当り3基までとします。

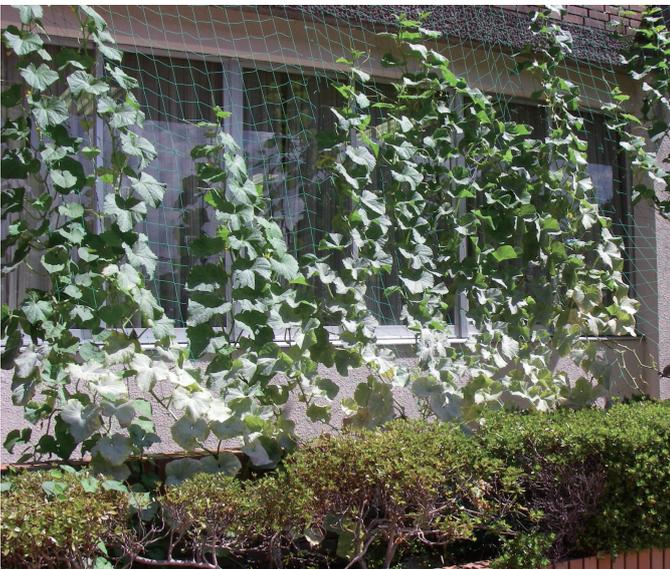
連絡先 廃棄物対策課 34-1997

※今年度の電気式生ごみ処理機の設置助成は、予定数に達しましたので終了いたしました。



緑のカーテンのある風景

八代市では、今年度から省エネ行動を促進する一環として、緑のカーテン普及事業を積極的に展開しています。現在、市民モニターにご協力いただき市内の数箇所で、実証試験を行なっています。その一例をご紹介します。



←八代市総合体育館
(キュウリ)

↓市内Aさん宅(ゴーヤ)



平成20年度環境衛生週間

9月24日～10月1日は、環境衛生週間です。

- 一人ひとり、生活環境の美化に努めましょう。
- 空き缶、空きビン等の投げ捨てはやめましょう。
- 地域や各団体の清掃活動に参加しましょう。

来月は10月5日(日)が『やつしろ環境の日です!』

八代市では、今回ご紹介した『やつしろ環境の日』とならんで、毎月第1日曜日を『やつしろ健康の日』としています。地球が喜ぶ生活をおくること(CO₂ダイエット)は、私たちの体も喜ぶ生活(体重ダイエット)につながります。環境のこと、健康のことを考えた生活を楽しんでいきたいものですね・・・。